

## 研究協力のお願

昭和医科大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

癒着胎盤リスクに応じた出血対策プロトコルの検討
<b>1. 研究の対象および研究対象期間</b> 2019年4月1日から2025年3月31日に昭和医科大学病院において胎盤癒着リスクが高いと考えられ、帝王切開術を受けた患者さん
<b>2. 研究目的・方法</b> 帝王切開の際に胎盤が癒着していると手術中の出血量が増加します。そのため昭和医科大学病院では2019年より手術前に胎盤の癒着リスクを評価し、リスクごとにプロトコルを作成し手術を実施しています。現在運用しているプロトコルが適切に運用されているかを検討するために、2025年3月31日までにプロトコルが適用された患者さんを対象に、手術前の診断、実際の手術内容、手術後の診断から適切にプロトコルが運用できているかを後方視的に研究を行います。
<b>3. 研究期間</b> 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2027年3月31日まで
<b>4. 研究に用いる試料・情報の種類</b> 年齢、妊娠分娩歴、妊娠方法、分娩週数、胎盤の位置、既往手術歴、帝王切開歴、手術前のMRI所見、手術後の胎盤病理所見、予定術式、実施術式、麻酔方法、麻酔時間、手術時間、出血量、輸血量
<b>5. 外部への試料・情報の提供</b> 該当いたしません。
<b>6. 研究組織</b> 研究責任者 昭和医科大学医学部麻酔科学講座 五反田倫子

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学医学部麻酔科学講座

氏名：五反田倫子

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8575